

1. 前回議事録確認（第 19-05 回中国本部）

名 称	2019 年度 第 19-05 回 中国本部役員会		
開催日時	2020 年 2 月 15 日（土） 11:00～12:30	議事録	2019 年 2 月 15 日
開催場所	広島市文化交流会館 3 階	作 成	作成者：三角 春樹
役員の出席 □：出席 △：委任 ■：欠席	<input type="checkbox"/> 大田一夫 <input type="checkbox"/> 伊藤 徹 <input type="checkbox"/> 渡部 修 <input type="checkbox"/> 木口誠二 <input type="checkbox"/> 外山涼一 <input type="checkbox"/> 住居孝紀 <input type="checkbox"/> 乗安直人 <input type="checkbox"/> 上田昭彦 <input type="checkbox"/> 福田直三 <input type="checkbox"/> 岡村幸壽 <input type="checkbox"/> 大江清登 <input type="checkbox"/> 山本和宏 <input type="checkbox"/> 河野 徹 <input type="checkbox"/> 中田圭吾 <input type="checkbox"/> 長原基司 <input type="checkbox"/> 青原啓詞 <input type="checkbox"/> 小田宗孝 <input type="checkbox"/> 三角春樹 <input type="checkbox"/> 中島泰孝 <input type="checkbox"/> 川端 誠 <input type="checkbox"/> 若岡信利 <input type="checkbox"/> 峯岡静彦 <input type="checkbox"/> 桧垣光次 <input type="checkbox"/> 北浦直子 <input type="checkbox"/> 平尾繁和 <input type="checkbox"/> 田中秀典 <input type="checkbox"/> 田邊信男 <input type="checkbox"/> 河内義文 <input type="checkbox"/> 鈴木正範 <input type="checkbox"/> 今井田敏宏 役員総数 30 名 出席者 24 名 委任状 6 名 合計 30 名で役員会は成立		
議題	1. 前回議事録の確認 2. 理事会・本部長会議・総務委員会 会議報告 3. 2020 年度中国本部事業計画・収支予算（案） 4. 中国本部委員会・部会幹事について 5. 中国本部主要事業について 6. 会長表彰について 7. 県支部・委員会・部会・研究会活動報告 8. 2020 年度中国本部活性化について 9. その他 中国本部技術士試験制度普及・啓発活動に関する会議 1. 大学・高専・企業等への技術士試験制度の説明会開催について		
配布資料	資料 1 第 19-4 回中国本部役員会 議事録（案） 資料 2.1 理事会報告（1/9） 資料 2.2 本部長会議報告（12/2） 資料 2.3 総務委員会報告（12/5） 資料 3.1 2020 年度事業計画（案） 資料 3.2 岡山県支部 収支予算計画 資料 4 2019 年度 委員会・部会幹事名簿 資料 5.1 二次合格祝賀会案内 資料 5.2 中国本部年次大会（中国本部 55 周年記念） 資料 5.3 第 26 回西日本技術史研究・業績発表年次大会（鳥取） 2020 地域産学官（岡山）計画状況（2020 年 9 月 12 日（土）） 資料 6 会長表彰（2 号） 推薦候補者（案） 資料 7.1 2019 年度中国本部関連の行事開催実績・予定 資料 7.2 県支部活動報告 資料 7.3 委員会活動報告 資料 7.4 部会活動報告 資料 8 2020 年度中国本部活性化について 資料 9 広島県災害復興支援士業連絡会会則 資料① 第 44 回 技術サロン（近畿大学） 資料② 令和元年度 第 2 回女性技術士と女子学生との懇話会（呉高専 建築学科・環境都市工学科） 資料③ 令和元年度「技術士試験制度説明会」（呉高専 電気工学科・機械工学科） 資料④ 2019 年度 呉高等専門学校と中国本部との連携協力実績 資料⑤ 2019 年度 津山工業高等専門学校と岡山県支部との連携協力実績		
議 事	議事 議長は、規定により本部長により進行。 1. 前回議事録の確認 2. 理事会・本部長会議・事務局長会議報告 2-1. 理事会報告：木口理事（副本部長） 2019 年度第 5 回理事会 11 月 13 日		

名 称	2019 年度 第 19-05 回 中国本部役員会
	<p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士全国大会(創立 70 周年記念) 企画運営委員会の設置・運営規則の制定について審議。21 年 技術士全国大会の企画・運営にあたる委員会を委員定数 65 名以内で設置。設置期間については未定。 ・国際委員会における安全保障輸出管理に関するワーキンググループの設置について、設置の目的と経緯、名称を「STC ワーキング・グループ」(STC:Strategic Technology Transfer Control) とすること、設置期間が 21 年 6 月末とすることについて審議された。STC ワーキング・グループの委員は池田氏、杉本氏、山口氏の 3 名。 ・男女共同参画推進委員会における男女共同参画学協会連絡会幹事団体業務に関するワーキンググループの設置についての審議。男女共同参画学協会連絡会は内閣府、文部科学省と連携しながら、科学技術分野の男女共同参画活動を行っている。日本技術士会が 20 年 11 月～21 年 10 月の幹事団体に選出されたため、幹事団体業務を担う「連絡会ワーキンググループ」を設置する。 ・委員会委員の異動について。青年技術士交流委員会の一川氏、伊藤氏への委嘱及び防災支援委員会の依田氏の退任について審議された。 ・会員の入会等について審議。10、11 月で若干会員数増加。 <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年度技術士試験日程。7/11、12 日。一次試験が夏期実施できず遅れて開催となった関係で二次試験申し込み〆切も 5 月連休まで遅らせる。 ・科学技術・学術審議会 第 10 期技術士分科会 第 3 回 制度検討特別委員会 早急な技術士法改正の必要性を特別委員会に提案する予定であったが、文部科学省が積極的で無く少なくとも 1 年程度は遅れる見込み。 ・与党技術士議員連盟 総会・勉強会について 新会長に足立参議院議員が就任。 ・会長表彰推薦の手引きの変更について 役職在任期間の合計を 10 年以上とする制限を追加。重複して役職勤めた場合に重複カウントできるかは確認中(総務委員会では重複可能との見解が示された) ・企業内・公務員技術士会、出身大学別技術士会等の一覧 数年前より増加している。 ・千葉県支部「技術者教育支援チーム」のページでの「見解書」の掲載について 謝罪する方向で調整中。 <p>2-2. 本部会長会議報告：大田本部長 2019 年度第 3 回理事会 11 月 13 日</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術士全国大会交流パーティー参加費を 1 万円/人に値上げ <p>【意見・要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道本部入居のドーコンが火事になり本部も移転 ・選択科目の変更に伴う旧選択科目の合格者の登録について確認。旧科目合格者は登録の変更などは不要で名称も旧選択科目を継続使用する。 ・「受験申込み案内」に再試験は行わない旨記載していたが、今般の台風 19 号対応を踏まえ記載を変更する ・技術士制度検討特別委員会について。10 月時点では「政令、省令以下の改正事項があると認められた場合は、技術士分科会の改革に係る提言決定(令和 3 年初頭)以降、速やかに改正(令和 3 年度中目処)できるように」となっている。令和 4、5 年となるのではないか。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西日本豪雨災害の被災者に対する支援活動報告書を関係機関に配布するための印刷費について統括本部に要望したが認められなかった。中国本部予算から 10 万円支出し 200 部印刷、配布する。 (質疑応答など) <ul style="list-style-type: none"> ・繰越金の取り扱いは必要な電子機器の更新や行事用の積み立てなど使途を明確にして置く方が良いのではないか。 <p>→ 会計上どういう処理が可能か検討して対応する</p>

名 称	2019 年度 第 19-05 回 中国本部役員会
	<ul style="list-style-type: none"> ・技術士業務の大きな一つであるコンサル業務の促進について、統括本部の役員会などで議論されているのか？ →技術士活性化委員会の中で議論している。公益社団法人では業務幹旋できないのでは無いか？との声があったが法的には問題無い模様（例 相撲協会）。委員会の中でも意見の相違が認められるため合意形成が必要。 活用促進委員会の中ではミラサポを活用し中小企業に対するBCP支援をやることを検討中。BCPはもの作り補助金などの申請で必須になりつつあり、中小企業のサポートは社会貢献にもなると考えている。 →業務の幹旋規定があるので、現状でも問題無いのでは？ → 幹旋は問題無い。派遣はNG。 → 中国本部の対応は活用促進委員会で検討していく。会員アンケートを実施中なので回答いただきたい。 <p>2-3. 総務委員会報告：上田企画総務委員長 2019-21 期 第 3 回 総務委員会 12 月 5 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長表彰推薦の手引きの変更について 地域本部推薦の表彰者数がここ数年増加しており公平化を図りたい。正会員数に対する表彰者の割合 0.5%を目安に推薦することとなった。中国本部は正会員 736 名に対し 4~5 名。 <p>総務委員会地域小委員会 12 月 5 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事の後援名義等使用規則についての案が統括本部事務局から示された。地域本部が他団体と行事の共催を行う場合、統括本部総務委員会の事前承認を得ることとなっている。地域本部の実情に合った運用（地域本部役員会での承認など）を提案したが承認されず。次回総務委員会で再度相談予定。 ・表彰について、会長表彰基準を厳格にするぶん 2 号表彰、3 号表彰基準を見直せないか検討中。 <p>3. 2020 年度中国本部事業計画・収支予算(案)</p> <p>3-1. 2020 年度事業計画 岡村事業委員長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20 年度基本施策については表現を若干変えた以外はほぼ本年度を踏襲。「3. 更新制度導入に備え、最新情報を提供する」を追加。(P. 65) ・各委員会・部会等における事業については各会から提出の計画を記載 (P. 66) ・各県支部の計画についても県支部から提出の計画を記載 (P. 70) <p>4. 中国本部 委員会・部会幹事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修習技術者支援委員会 藤本氏が新委員就任 ・電気電子部会 安原氏、伊藤氏が退任、森田氏が新委員就任 ・農林水産部会 佐伯氏が新委員就任 ・修習技術者支援委員会の小田委員長が転勤に伴い亀田副委員長が委員長代行に就任 ・上記 5 名の異動について承認された。 <p>5. 中国本部主要事業について</p> <p>二次合格者祝賀会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念講演会を岡山理科大学 平野副学長に依頼 ・講演テーマを研究職を含め広く関心を持ってもらえるものにするよう検討中 <p>中国本部年次大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年は中国本部 55 周年記念例会として 8/1 に開催 ・5 年間で広がった連携先を中心に来賓の人選中 <p>西日本大会（鳥取）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/30~31 の日程でとりぎん文化会館で開催。テクニカルツアーは 1 コースに絞る予定。

名 称	2019 年度 第 19-05 回 中国本部役員会
	<p>地域産学官と技術士の合同セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/12 に岡山理科大学にて「持続可能な循環型社会の構築に向けた取り組み」をテーマに開催 <p>6. 会長表彰について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度の会長表彰推薦者について。事務局で整理した結果、小田氏、杉内氏、瀬原氏、田村氏、西村氏の 5 名が候補。事務局案の通り推薦することとなった。 <p>7. 県支部・委員会・部会・研究会活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各担当より活動報告 ・ 広報委員会より例会内容を月刊技術士の定例の特集としたい旨提案があった。今年度は広島例会内容を急遽掲載したことで印刷費が 10 万ほど増加したため計画的に掲載していきたい。今後協議。 <p>8. 2020 年度 中国本部活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗安事務局長より若手世代や女性の活動活性化と世代間交流、大学・高専等との連携強化による教員や学生への技術士試験制度の普及・啓発活動を柱とした活性化策の案について説明があった <p>9. その他</p> <p>士業連絡会会則について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに制定する士業連絡会会則案について紹介。会長は 2 年任期。新たに副会長を置く。 ・ 会員団体は 5 名程度派遣が可能。議決権は各団体 1 票。 <p>10. 技術士試験制度普及・啓発活動に関する会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12 月 21 日(土)に男女共同参画推進委員会の北浦委員長と本部長が、近畿大学工学部(東広島キャンパス)に出向き、女子学生と女性技術士との懇話会を開催し、技術士試験制度の説明等を行った。近畿大学での懇話会は初であり、東京の「第 44 回技術サロン」を Web 中継したが、東京の参加者に近畿大学の卒業生がおられ、学生達は先輩と意見交換することができ有意義であった。近畿大学の参加者は、東京の「第 44 回技術サロン」に合わせて開催したため、冬休み期間中となり、4 名と少なかった。今後は、学生が集まりやすい時期を選ぶ必要がある。 ・ 1 月 22 日(水)に呉高専の機械工学科 3 年(48 名)と電気情報学科 3 年(39 名)に対して、ロングホームルームの時間(14:30~15:20)を利用して、「技術士を知ろう」説明会を開催した。二つの教室での同時開催となったので、中国本部から呉高専卒の会員を中心に 9 名が参加し、二手に分かれての説明会となった。これまで環境都市工学科については 2 年前から開催した結果、30 名程度の学生が毎年技術士第一次試験に挑戦してくれるようになったが、今回の学科は初めてであり、2020 年度の受験者増が期待できる。 ・ 1 月 22 日(水)の呉高専での「技術士を知ろう」説明会終了後に、15:30~16:30 に管理棟第一会議室にて、「女子学生と女性技術士との懇話会」を開催した。男女共同参画推進委員会の北浦委員長と苗井委員に加え、呉高専 男女共同参画室の蒲地先生も加わり、13 名の女子学生と意見交換した。 ・ 本部長と岡山県支部長より、連携協力協定を締結している呉高専、津山高専、岡山理科大学における 2019 年度の連携実績について報告があった。 <p style="text-align: right;">以上</p>